購入価格に係る変動理由書

●●部●●課

１　購入価格と実勢価格の乖離について

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 品目 | 単位 | 購入価格 | 実勢価格 | 変動率 |
| 鉄筋コンクリート用棒鋼 | t | 135,000円 | 100,000円 | 1.35 |

２　変動理由及び対応

（購入価格を採用する例）

　１　「●●協会　●月●日単価改定のお知らせ（別添資料）」の通り●●協会は●月以降の単価改定を打ち出したため、市場取引価格が調査価格に反映されるまでの間は、購入価格と実勢価格が乖離する。

当該資材は、●月～●月までの間に購入・現場搬入しており、実勢価格との乖離が生じている期間中であること、及び、提出見積価格・取引実績表を踏まえると、受注者の購入価格は客観的な観点からも妥当と判断できる

　２　「鉄筋コンクリート用棒鋼　●月単価（別添資料）」の変動状況によると、発注時単価と現場搬入時点単価で約1.5倍の上昇となっていることからも、1.3倍を超える変動は客観的な観点からも妥当と判断できる。

（購入価格を採用しない例）

　１　「鉄筋コンクリート用棒鋼　●月単価（別添資料）」の変動状況によると、発注時単価と現場搬入時点単価で変動はなかったことから購入価格を採用しない。